

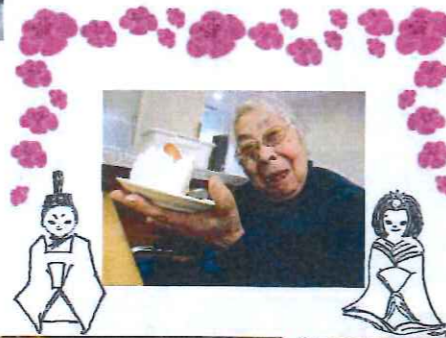
ご家族様へ

インフルエンザの流行が続いております。面会時にはマスク着用、手の消毒をお願い致します。ご家族様にインフルエンザ及び感染症等の方がいらっしゃる場合は面会を控えて頂きますようお願い致します。

前回の面会謝絶のご案内が行き届かなかったご家族様には大変ご迷惑をお掛け致しました。今後とも引き続き、感染予防に職員一同努めて参ります。

小江戸の庭職員一同

ひなまつり



小江戸横丁手記 ～介護の魅力とは～

皆様こんにちは。日頃より施設運営にご協力、ご鞭撻を頂き誠にありがとうございます。

今年度も早いもので後1か月となりました。

はじめに非常に痛ましく又、残念な報告からさせていただきます。

皆様もご存じの通り昨年末の11月から12月にかけて川崎市内の有料老人ホームでの3件の不審死については、先日容疑者の逮捕がマスコミを通じて報道されました。“介護が辛かった”“夜勤が辛かった”等容疑者の自供から明らかになりました。その時に感じた事ですが、なぜ一人目の尊い命が失われた時、事業所、行政等がいち早く詳細の調査を継続的に行わなかったのか？非常に残念でなりません。心よりご冥福をお祈りいたします。

私事です、今から30年前医療報酬の事務を目指していましたが、急遽介護の仕事の魅力に目覚め、同専門学校を通じて特養に入職をしました。

当時の社会福祉法人は、とても敷居が高く、1名の求人において10名程度の希望者がおり、社会福祉法人に入職する事自体がとても“名誉なこと”でありました。仕事の内容は当時と今も全く変わりはありませんが、当時から今に至るまで介護における変革を述べます。

- ① 居室での食事から車いすや徒歩にて移動や離床して食堂での食事摂取すること。
- ② 平成12年介護保険制度の導入に伴う措置から契約へ（施設が選ばれる時代へ）
- ③ 身体拘束の原則的廃止
- ④ 多床室（大部屋）における集団的ケアから個室を設置したユニットケア（個別ケア）へ
- ⑤ 病院での看取りケアから老人ホームでの看取りケアへ等々です。

介護職員当時を振り返りますと、只々必死に先輩介護職員についていくのがやっとであり、一連の食事、入浴、排せつ、移動、更衣等の介護を覚える事が大変であった記憶と同時に、男性介護職員が2割程度の配置しかなく女性社会であった事を憶えています。

介護の仕事は、

「人とのふれあいが持てる」

「人生の先輩からいろいろと教えられる事が多い」

「業務に対する達成した時の喜びが得られる」

「仕事のやりがい得られる」

「人のお世話をさせていただける事への喜びが得られる」等々です。

人材難が叫ばれて久しいですが、今後も“魅力ある介護の仕事とは？”

“職員とともに苦しみ”“職員とともに喜び”“職員とともに学び”を基に研鑽していきたいと存じます。今後も皆様方のご指導、ご鞭撻を賜ります様ご依頼を申し上げます。最後に先日川口グリーンセンターを散策しました写真を掲載させていただき、年度末の御挨拶とさせていただきます。

